令和8年度　坂井市立木部小学校　スクールプラン

学校教育目標　**未来を切り拓く子の育成**

めざす学校像　児童・保護者・地域・教職員にとって笑顔あふれる学校

めざす児童像　主体的に考え行動する子　仲良く助け合う子　あきらめずにがんばる子

合い言葉は「きべっこ」
き…協力しあう　べ…勉強をがんばる　つ…強いからだ　こ…困難に負けない心

重点目標

研究主題：　自ら考え、ともに学ぶ子をめざして

確かな学力の育成

◎どの子にも分かりやすい授業づくりに努める。
◎どの子も自ら考え、学ぼうとする授業づくりに努める。

◎児童の興味関心を引き出し、児童が自ら課題を見つけ、解決したくなるような授業づくりに努める。

◎ICT機器の活用により、効果的・　効率的な学習を確立する。

〇デジタルドリルを活用し、個別最適な学びを充実する。

〇読書活動を推進する。

◎家庭と連携し、家庭学習を習慣づける。

★授業が分かる児童が90%以上
★授業で自分の考えをアウトプットできる児童が80%以上

豊かな心の育成

◎いつでも誰にでもあいさつができる子を育てる。
◎仲良く助け合う子を育てる。
◎あきらめずに、根気強く取り組む子を育てる。

◎「いつでも、どこでも、誰にでも」進んであいさつができる子を育成する。

◎ポジティブ教育を推進する。

〇月1回のアンケート面談週間や週2回の児童理解の時間を設定し、問題の早期発見・対応をする。

〇SCや外部機関と連携しケース会議を行うことで、個に応じた支援活動をする。

◎学校行事・児童会活動を通して、縦・横のつながりを深める時間をつくる。

★いつも進んで明るく挨拶できる児童が90%以上
★みんなで何か一緒に活動するのが楽しい児童が90%以上

健やかな体の育成

◎進んで運動し、心身ともに健康な体を育てる。
◎規則正しい生活習慣を確立し継続的な健康教育に取り組む。

◎運動習慣を確立し、体力の向上を図る。（業間活動、マラソン、縄跳びはぴスポの活用）
◎規則正しい生活習慣の確立を目指し、にこいきチェックカード（学期はじめ）を通し、学校と家庭と連携し定着を図る。
〇目と歯の健康、保護者と連携したメディアコントロールに取り 組む。（ノーｹﾞｰﾑ・ノーSNSﾃﾞｰ・ノーﾈｯﾄ）

〇食育を推進する。（栄養教諭訪問、給食週間）

★早寝、早起き、朝ご飯ができる児童が85%以上
★はぴりゅうスポーツ広場に週2回以上取り組んだ児童 が80%以上

家庭・地域とつながる学校

◎家庭、地域の強みを生かした学校づくり　◎学校やふるさと「木部」を愛する子を育てる。

◎ふるさとに学ぶキャリア教育の推進（体験活動の推進、町探検、福祉やボランティアに関する学習、木部ふれあいまつりや地域行事への参加、係・委員会活動、児童会活動など）
〇学校の教育活動の成果など、子どもの姿 を学校・学年便り、ブログ等で発信す る。
◎家庭への啓蒙活動を行い、「きべっこスマートルール」の推進を図る。
〇保小中連携の充実を図る。（年1回以上授業参観）
〇学校公開（学期に2回）を設け、教育活動への理解を図る。

★体験活動に意欲的に取り組む児童が90%以上
★きべっこスマートルールを守っている児童が85%以上

業務改善の取り組み　①会議・研究会等を精選し、目標時間を設定する（1時間以内）
②C4thの活用により、共通理解の効率化を図る　③行事などの精選を図る